

教科名	地理歴史	科目	歴史総合	週授業時間	2
-----	------	----	------	-------	---

1. 教科書および副教材・参考書

現代の歴史総合 みる・読みとく・考える (山川出版)
 新詳 歴史総合 (浜島書店)

2. 授業の目標および内容

「歴史総合」では、人間の歩みについて、近代・現代に焦点をあて、世界とそのなかにおける日本の歩みと関連付けながら学習します。ここ数百年の日本の歴史は、海外の動向を無視して理解することがほとんど不可能といってよいでしょう。それは、日本が海外の動きから切り離されて歩んでいるわけではないからです。現在のウクライナ問題もその一つです。そして、世界とのつながりは、経済の相互依存が進むほど、人の移動が多くなるほど、そして情報の流通が速くかつ容易になればなるほど、密接になります。歴史総合では、人類の歴史のもっとも新しい部分を、言い換えると人間の歴史の到達点を学ぶことでもあります。人間は、今日に至るまでの歴史で、何をどこまで成し遂げたのかについて考えてみましょう。それは、今日の日本と世界の国々の政治・経済・社会・文化あるいはそれらの相互作用について学ぶことでもありますし、現代に生きる1人の市民、国民、あるいは地球市民として基本的教養あるいは知識でもあります。「地理総合」や「公共」の科目で学ぶこととも接続し、また重ねて考えていきます。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5 月	二次 7 月	一次 10 月	二次 12 月	期末 3 月
学力試験	なし		なし		2 月

4. 内容・難易度について

定期試験：100 点満点で出題します。

学力試験：歴史総合・地理総合・公共の3科目 100 点満点で出題します。

5. 課題・補習について

授業に応じた課題を毎回出す予定です。ロイロノートで提出して下さい。また、夏休みなどの長期休業期間はレポートの作成なども課していきます。主題や内容等については事前の授業で指示します。

6. 評価の観点

定期試験の得点を基準としながら、課題の提出状況などを総合的に評価します。

7. 授業計画

学期	単元	学習内容	備考
1	<p>歴史の扉</p> <p>第1部近代化と私たち</p> <p>第1章 結びつく世界と日本の開国</p> <p>第2章 国民国家と明治維新</p> <p>第2部大衆化と私たち</p> <p>第3章 総力戦と社会運動</p>	<p>歴史と私たち / 歴史の特質と資料</p> <p>① 18世紀の東アジアにおける社会と経済</p> <p>② 貿易が結んだ世界と日本</p> <p>③ 産業革命</p> <p>④ 中国の開港と日本の開国</p> <p>① 市民革命</p> <p>② 国民国家とナショナリズム</p> <p>③ 明治維新</p> <p>④ 日本の産業革命</p> <p>⑤ 帝国主義</p> <p>⑥ 変容する東アジアの国際秩序</p> <p>⑦ 日露戦争と東アジアの変動</p> <p>☆近代化と現代的な諸課題</p> <p>① 第一次世界大戦の展開</p> <p>② ソ連の成立とアメリカの台頭</p> <p>③ ヴェルサイユ体制とワシントン体制</p>	<p>ロイロノートを使用して、双方向的に授業を進めていく。</p>
2	<p>第4章 経済危機と第二次世界大戦</p> <p>第3部グローバル化と私たち</p> <p>第5章 冷戦と世界経済</p> <p>第6章 世界秩序の変容と日本</p>	<p>④ 世界経済の変容と日本</p> <p>⑤ アジアのナショナリズム</p> <p>⑥ 大衆の政治参加</p> <p>⑦ 消費社会と大衆文化</p> <p>① 世界恐慌の時代</p> <p>② ファシズムの伸長と共産主義</p> <p>③ 日中戦争への道</p> <p>④ 第二次世界大戦の展開</p> <p>⑤ 第二次世界大戦下の社会</p> <p>⑥ 国際連合と国際経済体制</p> <p>⑦ 占領と戦後改革</p> <p>⑧ 冷戦の始まりと東アジア諸国の動向</p> <p>⑨ 日本の独立と日米安全保障条約</p> <p>☆国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題</p> <p>① 冷戦下の地域紛争と脱植民地化</p> <p>② 東西両陣営の動向と1960年代の社会</p> <p>③ 軍拡競争から緊張緩和へ</p> <p>④ 地域連携の形成と展開</p> <p>⑤ 計画経済とその波及</p> <p>⑥ 日本の高度経済成長</p> <p>⑦ アジアのなかの戦後日本</p> <p>① 石油危機</p> <p>② アジア諸地域の経済発展</p> <p>③ 市場開放と経済の自由化</p> <p>④ 情報技術革命とグローバリゼーション</p>	
3		<p>⑤ 冷戦の終結とソ連の崩壊</p> <p>⑥ 現代の東アジア</p> <p>⑦ 東南アジア・アフリカ・ラテンアメリカの民主化</p> <p>⑧ 地域統合の拡大と変容</p> <p>⑨ 地域紛争と国際社会</p> <p>⑩ 現代と私たち</p> <p>☆現代的な諸課題の形成と展望</p>	